

特集

改めて公衆衛生を考える

- ◇ ヒーブル
歴史から都市空間の魅力を捉えよう 1
神戸市職員、大阪公立大学特任准教授 村上しほり
- ◇ なにわ医見
忘却のパンデミック (赤影) 2

●論考

- 新型コロナ感染症流行後の公衆衛生を展望する ④
関西大学社会安全学部社会安全研究科 特別契約教授
高島毛敏雄

- 保健所の業務と地域保健活動における役割 ⑧
大阪歯科大学看護学部 特任教授
波川 京子

- 災害時(避難所)の健康被害の予防と公衆衛生 ⑬
新潟大学医歯学総合研究科
先進血管病・塞栓症治療・予防講座 特任教授
新潟大学医歯学総合病院心臓血管外科
榛沢 和彦

- 医療情報リテラシーから考える感染症予防
と公衆衛生 ⑲
鉄医会附属研究所所長、ナビタスクリニック小児科
高橋 謙造

- “自己責任”ではなく“社会の仕組み”
として働く人の健康を守ること
～公衆衛生から見た、企業における健康経
営*推進の可能性～ ⑳
- NOVE 株式会社／順天堂大学保健看護学部 非常勤教員
保健師・看護師・公認心理師・健康経営エキスパートアドバイザー
久保田千穂

- PFAS 汚染 ―暮らしと健康を衛る行政研
究の重要性の再認識を ㉑
- 京都保健会 社会健康医学福祉研究所長
京都大学 名誉教授
小泉 昭夫

●特別寄稿

- 性暴力救援センター・大阪SACHICOの今まで
とこれから ㉓
- 性暴力救援センター大阪SACHICO 理事長
久保田康愛

●会員投稿

- 《現代医者気質シリーズ2》
～DNARの乱用～ ㉕
- 高知県(単身赴任中) 笹岡 正弘

- 買い物難民からの連想 ㉖
浪速区 守田 由雄

表紙のことば

「春うらら」

花粉を求めて花から花へ行ったり来たりと大忙しの
ミツバチ。後ろ足につけた花粉団子が付いている。



日 時：2016年 5月15日
場 所：吹田市・万博記念公園
カメラ：NIKON 1 J5
情 報：f/5.6、1/800秒、ISO-160

- ◇ 詰碁・詰将棋 21
関西棋院 本田邦久 九段/日本将棋連盟 浦野真彦 八段
- ◇ ドクター・いろひらの保険医雑誌特集・B面 第16回 37
日本の薬事行政の内幕
JA 長野厚生連・佐久総合病院地域医療部地域ケア科 医長
色平 哲郎
- ◇ ほんだな 38
コロナ総括の一助に
東大阪市 宮本 一良
- ◇ 続・令和徒然草拾遺 第4回 39
居酒屋と私
浪速区 守田 由雄
- ◇ 桂花團治の落語的交友録 其の百六十五 40
湯屋番 ～妄想の湯～
落語家 桂 花團治
- ◇ 悪手と好手は紙一重 ③ 42
「眼のない石にはご用心」
関西棋院三段 渡辺 由宇
美術ライター・小吹隆文のおすすめ美術展ニュース164
- ◇ 「特別展 「CELADON
—東アジアの青磁のきらめき」 44
「特別展 ミュシャ 謎の絵画」
「2025 コレクション展Ⅰ
ベスト・オブ・ベスト 2025」
美術ライター 小吹 隆文
- ◇ 進取の気性・ブームを牽引する関西の作家たち172 46
社会進化論と新神学
珈琲舎・書肆 アラビク/Luft 森内 憲
わたしの文化評 第71回
- ◇ 『マンデラ 自由への長い道』 平成26(2014)年 アメリカ 48
『マンデラの名もなき看守』 平成19(2007)年 フランス・
ドイツ・ベルギー・イタリア・南アフリカ合作
『インビクタス/負けざる者たち』平成21(2009)年 アメリカ
『遠い夜明け』 昭和62(1987)年 アメリカ
こども心身医療研究所 富田 和巳
- ◇ 日本絵画を読み解く 第82回 50
猫の「当て字」— 奇才国芳の魅力
嵯峨美術大学 嵯峨美術短期大学 前学長 佐々木 正子
- ◇ 失われたサブカルを求めて 37 52
パロディとオマージュ
アニメ情報サイト「アニメハック」編集部員 五所 光太郎
- ◇ トークトゥーク 54
後列の人 協同組合監事12年間の思い出 (下)
保険医協同組合 元監事 守田 由雄

INFORMATION

新会館建設募金のお願い	18
読者FAX直送便	61
25年6月号予告	62
編集後記	62

今月の広告

ご協力ありがとうございました

文化部だより	表Ⅱ
関西共同印刷所	表Ⅲ
共済部だより	表Ⅳ

お詫びと訂正

4月号の目次、30ページ「会員投稿」にて、
笹岡正弘先生のお名前の誤りがございました。
ここに謹んでお詫びするとともに、訂正をさせて
いただきます。

誤) 笹岡 正之
正) 笹岡 正弘

テキスト

好酸球性副鼻腔炎の
up-to-date

地域医療機能推進機構大阪病院
院長補佐・耳鼻咽喉科部長

前田 陽平